



各務原市12月定例議会は11月30日～12月22日までの予定です。

市長提出の主な議案は次の通りです。  
各務原市では、質疑について、付託される委員会に会派のメンバーが属していない場合に限って本会議で質疑ができます。すべての委員会に属している政和クラブは本会議質疑ができません。日本共産党は委員会に属していない事項について質疑を行います。質疑・一般質問は12月13～14日に行われます。是非傍聴にお出かけください。

みなさんはどう思いますか。



条例改正の主なもの

○中山道鵜沼宿町屋館・脇本陣条例改正

中山道鵜沼宿町屋館・脇本陣をこれまでは、教育委員会が所管していたものを、これからは観光振興施設として産業活力部が所管するため、条例改正。

鵜沼宿一体の整備は、都市の中の自然、歴史、文化の拠点として歴史遺産を活用するとし、「歴史街道」をつくりました。歴史や文化に関わることで、これまで教育委員会が管轄してきたのです。

○財産の無償譲渡について

那加保育所、更木保育園、鵜沼東保育園、蘇

原南保育所は民営化しました。現在運営している委託先に建物を無償で譲渡するものです。土地については、10年以上は保育等を行うことと条件がつけられているものの、その後の保障はありません。保育所の建物は市民の税金で建てられた、市民の財産です。それを無償で一民間に譲渡するということです。

○各務原市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例改正

子ども子育て支援事業の実施に関する事務や、幼稚園就園奨励費を新たに加え、マイナンバーを利用し個人を識別する庁内連携を行うための条例改正。

マイナンバー関連の予算や条例改正はほとんど毎議会ごとに提出され、マイナンバーの使用範囲が増えていきます。マイナンバーの漏洩が今年度上半期では273件発生し、昨年の4倍に上っています。マイナンバーがつかうことで個人情報「名寄せ」が簡単にでき、漏洩した際の危険は増します。

○その他の条例改正

「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」（リニューアル後の名称）の指定管理者の指定、市民会館等の指定管理者の指定などの条例改正など。

平成29年度12月議会に提案された  
一般会計補正予算（主なもの）

主な内容	補正額 (単位：千円)
○職員給与費 市職員数は、当初予定していたより退職が多かったなどの理由により減額補正。	△46,225
○戸籍住民基本台帳事務費 住民票等への旧氏の併記を可能とするため、マイナンバーのシステム改修にかかる費用を補正する。全額国庫負担。	6,910
○障害児通所支援事業費 障がいのある子どもが、放課後デイサービスを利用できる。利用者数はH29年7月現在154人。利用者の増加が見込まれるため増額補正。国2分の1、県・市4分の1づつの負担。	83,032
○環境衛生対策費 公衆浴場の施設改善等に対して、補助金交付要綱に基づき補助する。（平和湯）	1,098
○航空宇宙科学博物館管理費 航空宇宙科学博物館敷地内の借地について、地権者との協議が整い買い取るため予算。	55,495
○防災対策費 国からの要請により、情報伝達時間の短縮など全国瞬時警報システム（Jアラート）用受信機の更新。	2,840

